



開創700年ポスターデザイン

## 「大本山總持寺

### 開創七百年記念事業について」

全国曹洞宗青年会副会長 宮本覚道

この度の新型コロナウイルス感染症拡大により多大なるご苦勞を抱えられている皆様には心よりご自愛のほどお祈り申し上げます。

今回の全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）の活動紹介は、大本山總持寺開創七百年記念事業に関わる事業についてです。

「禪と海 里づくり・交流促進プロジェクト」大本山總持寺開創七百年」は、来年開創七百年を迎える大本山總持寺の記念事業として、平成十九年三月に発生した能登半島地震によって被害を受けた大本山總持寺祖院の復興と地域の活性化を目的に、平成三十一年の五月に発足いたしました。現在大本山總持寺をはじめ、大本山總持寺祖院、輪島市、横浜市鶴見区、鶴見大学、全曹青の六団体が主体となり、地元の自治体や住民と協力して準備を進めております。全曹青は、震災復興及び開創七百年への報恩の誠を捧げる目的で、大本山總持寺祖院で行われる開創七百年記念イベント



開創700年事業会議の様子

を担当し、大本山總持寺祖院落慶法要にも随喜させていただきます。

開創七百年記念イベントは、テーマを『今を創ろう明日を咲かそう』復興と七百年の想いを込めて』とし、令和三年四月三日・四日の二日間にわたり開催させていただきます。

三日は、夕方より大本山總持寺祖院の壮大な山門にて、ピアニストの日食なつこ氏と映画『典座―TENZO―』劇中音楽を担当した「右左口竹之会うばぐちたけのかい」の皆様による心揺さぶる幻想的な音楽コンサートを開催する予定です。そして、コンサート終了後には、地震からの復興を実感できるプロジェクト終了後には、地震から定しております。

四日は、精進料理フェスタを開催する予定です。地産地消をテーマに石川県の食材をふんだんに取り入れ、地元特産である輪島塗の器に盛り付けた精進料理をご用意させていただきます。そして、生きる上で大切な「食」を、禅の視点から改めて考える催しも企画しております。また、参拝者から一文字写経を募り、それが復興落慶のシンボルとなるように稚児行列・納経諷経を勤め、改めて大本山總持寺祖院が地域の拠りどころとなるようお祈りいたします。



輪島市役所での記者会見

六日には、大本山總持寺祖院落慶法要が予定され、全曹青として随喜させていただきます。

現在は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で全曹青の事業の多くが中止になっております。しかしながら、オンライン会議等を通じて、今、行うべきことを模索している毎日です。この時間は、「全曹青の在り方を省みる時間」であり、「全曹青の可能性を広げる時間」でもあります。第二十三期スローガン『今を創ろう 明日を咲かそう』にあるように、「明日を咲かせるために、今を創る」時間として受け止め、準備を進めてまいります。

全曹青が、大本山總持寺開創七百年記念事業に関わることができることに感謝をし、この恩に報いることができるよう、第二十三期全曹青の集大成として「one team」で臨む所存です。進展がありましたらまたご報告させていただきます。



●執筆者プロフィール  
全国曹洞宗青年会副会長  
宮本覚道

岐阜県曹洞宗青年会所属  
第二十三期では大本山總持寺開創七百年事業を担当している。